

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立中央小学校

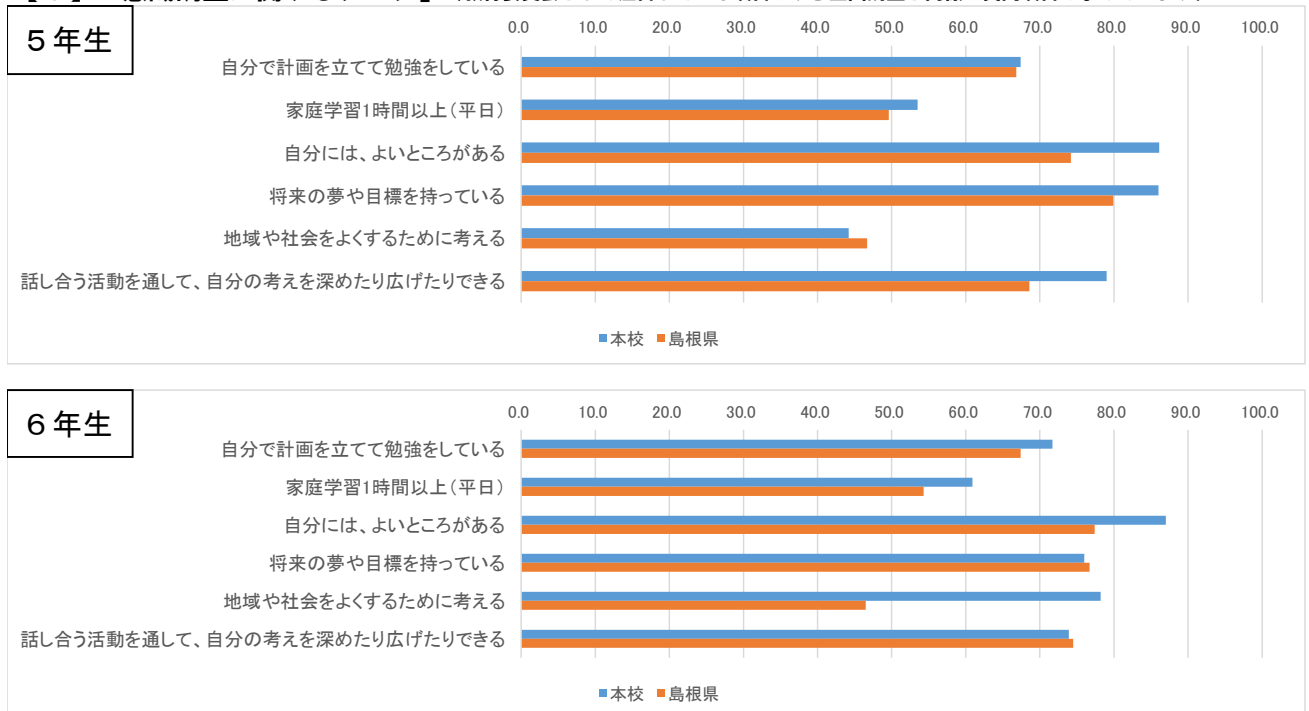
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○漢字や言葉についての知識・技能は概ね身に付いている。 ○目的に応じて必要な情報や資料を使い、文章を書いたり、書き表し方を工夫したりすることができる。 ●文字数や構成など指定された条件の下で、自分の考えを具体的に文章化することに課題がある。 ●物語文では、自分自身が描写を基に登場人物の心情や様子について捉えることはできるが、他者の意見がどの描写を基に読み取ったものなのかを的確に捉えることに課題がある。	○話の内容を聞き取ったり、話し手の意図に応じた話し方の工夫を捉えたりすることができている。 ○物語文では、描写を基に登場人物の心情や様子を捉えたり、物語の全体像を具体的に想像したりすることができている。 ●文字数や構成など指定された条件の下で、自分の意見とその理由を明確にしたり、反論を想定したりして文章化することに課題がある。 ●目的に応じて、複数の情報を整理して文章化することに課題がある。
算数	○「数と計算」の領域において、整数や分数、小数について理解し、それらを使った計算が概ねできている。 ○活用問題において、全体的に県や全国の正答率を上回っている。 ●「割合」では、もとにする量と比べる量、割合からそれらの関係を捉えて立式することに課題がある。 ●答えを求めるに至った過程について、言葉や式を使って説明することに課題がある。	○「データの活用」では、データを正しく読み取り、それをもとに妥当性の有無について説明することができている。 ●問題文とその関係を表す図について理解し、答えを求めるために立式することに課題がある。 ●「拡大図と縮図」では、図形の縮尺の関係を理解し、実際の長さを求めることに課題がある。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○自分のよさを自覚し、自分の力をできる限り伸ばしたいと考えている児童の割合が高い。 ●就寝時刻を決めている児童が5割に満たず、23時以降に寝ている児童も2割以上いる。	○自分で計画を立てて勉強している児童の割合が、5年生の時よりも10ポイント以上増えた。 ●本（漫画・雑誌以外）や新聞記事を読んでいる児童が5割以下である。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】

5年生 43 名

6年生 46 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)